

—女性活躍とダイバーシティ推進に向けて—

アンコンシャス・バイアスの インパクトとマネジメント

Understanding Sexism: Automatic and Ambivalent (tentative)

近年、ダイバーシティの推進において注目されているのが、アンコンシャス・バイアスである。アンコンシャス・バイアスとは、無意識のうちに何の根拠もなく人についてこうであると判断してしまうことである。無意識の偏見は、女性の活躍や多様な人々が能力を発揮するのを妨げている。ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンターダイバーシティ部門では、社会心理学の領域において長年、このアンコンシャス・バイアスに関する研究を進めてきたSusan Fiske プリンストン大学教授を講師として招き、誰もが存分に能力を発揮できる環境づくりに向けて、アンコンシャス・バイアスに対する理解を深め、適切な対処について考えるための機会とする。

対象 ダイバーシティ推進に関心のある筑波大学内・学外の方

**参加費
無料**

日時 平成29年**3月17日(金)** 14:00～15:30(13:30受付開始)

会場 筑波大学体芸棟 5C216



※筑波大学西バス停から徒歩2分程度

●同時通訳：有(先着200名まで)

●講師：**Susan Fiske**
(Eugene Higgins Professor of Psychology; Professor of Psychology and Public Affairs, Department of Psychology and Public and International Affairs, Princeton University)

申し込み方法

下記ダイバーシティ部門HPの申し込みフォーム、QRコードにて
締め切り：3月13日(月)

※当日参加も可能ですが、同時通訳は申し込み先着順となります。

主催：筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター

お問い合わせ先



筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター ダイバーシティ部門
TEL: 029-853-8504 FAX: 029-853-8505 E-mail: diversity@un.tsukuba.ac.jp
URL: http://diversity.tsukuba.ac.jp または「筑波大学 ダイバーシティ」で検索



申し込みはこちら